

1. 件 名：三菱原子燃料株式会社の事業者防災訓練に関する意見交換について

2. 日 時：令和4年3月22日 9:35 ～ 10:35

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、宮地防災専門官、和田専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

三菱原子燃料株式会社

安全管理課長 他1名

5. 要 旨

三菱原子燃料株式会社から、令和4年2月1日に実施した原子力事業者防災訓練で確認された問題点・課題、原因分析、原因分析を踏まえた対策について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があり、原子力規制庁から、以下の事項について伝えた。

- ・ 特定事象の発生した場合により迅速な通報ができるよう、通報文書の作成方法を検討すること
 - ・ ERCとの情報共有のため、備付資料の効果的な活用方法を検討すること
 - ・ 課題対応項目に、ERC対応者の力量向上とサポート体制の構築、現場から対策本部への情報伝達及び通報文の記載内容に係る事項を追加すること
 - ・ 防災能力向上に係る自主的な取組事項として特定事象に至るまでの対策を十分に検証できる訓練を計画すること
- それに対して、三菱原子燃料株式会社から、本日の指摘を踏まえて再度課題を検討するとの回答であった。

6. その他

配布資料：あり

資料1 令和3年度 事業者防災訓練における課題対応について
(三菱原子燃料株式会社)